

繊維リサイクル技術研究会 『第129回情報交換会』

～感性で付加価値化を目指す！～

繊維リサイクル率が低迷する中、再生品や仕組みにいかにか付加価値を付けるかが問われています。今回はこの付加価値を「感性」という切り口で考えて見ることにいたしました。「感性」という言葉は我々は日常的に良く使っていますが、正直、わかったようで良くわからない言葉です。今回は幸いなことにこの「感性」に関する調査研究で非常に有名な(株)感性リサーチの手塚祐基氏に繊維リサイクルと関連付けたお話しをしていただけることになりました。また、布の感性(風合い)計測装置の開発・販売等をされています、カトーテック(株)の河内敬氏からも主に感性の定量化の話をお聞きすることができました。さらに、当研究会が進めています学校制服リサイクルシステム構築事業の中間報告も行います。講演会終了後には講師を囲んで簡単な懇親会も準備しております。万障お繰り合わせの上、参加していただき、繊維リサイクルの発展について熱く語り合っていただけると幸いです。

【期日】平成30年5月16日(水) 14:00～17:00

【会場】京都工芸繊維大学60周年記念会館2F(京都市左京区松ヶ崎御所海道町)

【内容】予定

14:00～14:10

開会挨拶 繊維リサイクル技術研究会委員長、京都工芸繊維大学名誉教授 木村照夫

14:10～14:40

学校制服リサイクル京都モデル構築事業報告(京都市ごみ減量推進会議助成事業)

本事業リーダー、帝人フロンティア(株) 沖本智美

14:40～15:20 話題提供

「感性を計測し、付加価値化に弾みを！」

カトーテック(株) 営業部 部長 河内 敬

15:30～16:40 特別講演

「感性変化が生む流行の周期と繊維リサイクル」

(株)感性リサーチ 客員研究員(感性アナリスト、プロダクトデザイナー) 手塚祐基

16:40～17:00 報告事項

17:15～19:00 懇親会(希望者のみ、有料)

【共催】京都工芸繊維大学・繊維科学センター、NPO 未利用資源事業化研究会

【問い合わせ先】繊維リサイクル技術研究会委員長、京都工芸繊維大学名誉教授 木村照夫

tkimura426@gmail.com